

# 復興5年間の現状と課題

1. 被災者支援
2. 住宅の再建
3. 産業の再生
4. 福島復興

(参考) これまでにない政策

東日本大震災からの復興に向けた道のりと見通し  
東日本大震災に係る政府の対応

平成28年3月10日



## 復興庁

Reconstruction Agency

新たなステージ 復興・創生へ

# 復興5年間の現状と課題（概要）

- 復興期間10年の折り返し 平成23～27年度「集中復興期間」  
平成28～32年度「復興・創生期間」
- インフラ復旧は概ね終了、住宅の再建が最盛期。被災者の心身のケアや、産業の再生が重要
- 福島においては、順次、避難指示を解除。住民の帰還に向けた環境整備を進める必要

## 1. 被災者支援

避難の長期化に伴う心身の健康維持が課題

- ① 避難者は、当初の47万人から17万人まで減少
- ② 介護サポート拠点や相談員の見守りなどにより、医療や心身のケア、孤立を防止

## 2. 住宅の再建

住宅は工事のピーク

- ① 自主再建 13万件が再建中又は再建済み
- ② 高台移転による宅地造成 計画戸数 2万戸(平成29年3月末までに1万4千戸(70%))
- ③ 災害公営住宅 計画戸数 3万戸(平成29年3月末までに2万5千戸(85%))

## 3. 産業の再生

生産設備はほぼ復旧、売上げは業種でばらつき

- ① 被災3県の生産の水準は、ほぼ回復  
⇒ 農地では74%で作付け再開可能、水産加工施設は86%で業務再開
- ② 売上の回復は業種別にばらつき ⇒ 今後、水産加工業の販路回復や観光振興を重点的に支援

## 4. 福島の復興

順次、避難指示を解除。帰還に向けた環境を整備

- ① 帰還に向けた取組 ⇒ 商店の再開などの生活環境整備、事業再開の支援
- ② 長期避難者への取組 ⇒ 復興公営住宅の整備

# 1. 被災者支援

## 避難の長期化に伴う心身の健康維持が課題

- ① 避難者は、当初の47万人から17万人まで減少  
(岩手・宮城 8万人、福島 10万人)
- ② 介護サポート拠点 (111箇所) や相談員 (1,200人) の見守りなどにより、医療や心身のケア、孤立を防止



生活支援相談員の訪問風景



「男の料理教室」実施風景

## 2. 住宅の再建

### 住宅は工事のピーク

- ① 自主再建 13万件が再建中又は再建済み
- ② 高台移転による宅地造成  
計画戸数 2万戸
  - ・平成28年3月末までに 9千戸
  - ・平成29年3月末までに 1万4千戸
- ③ 災害公営住宅  
計画戸数 3万戸
  - ・平成28年3月末までに 1万7千戸
  - ・平成29年3月末までに 2万5千戸



災害公営住宅（宮城県女川町）

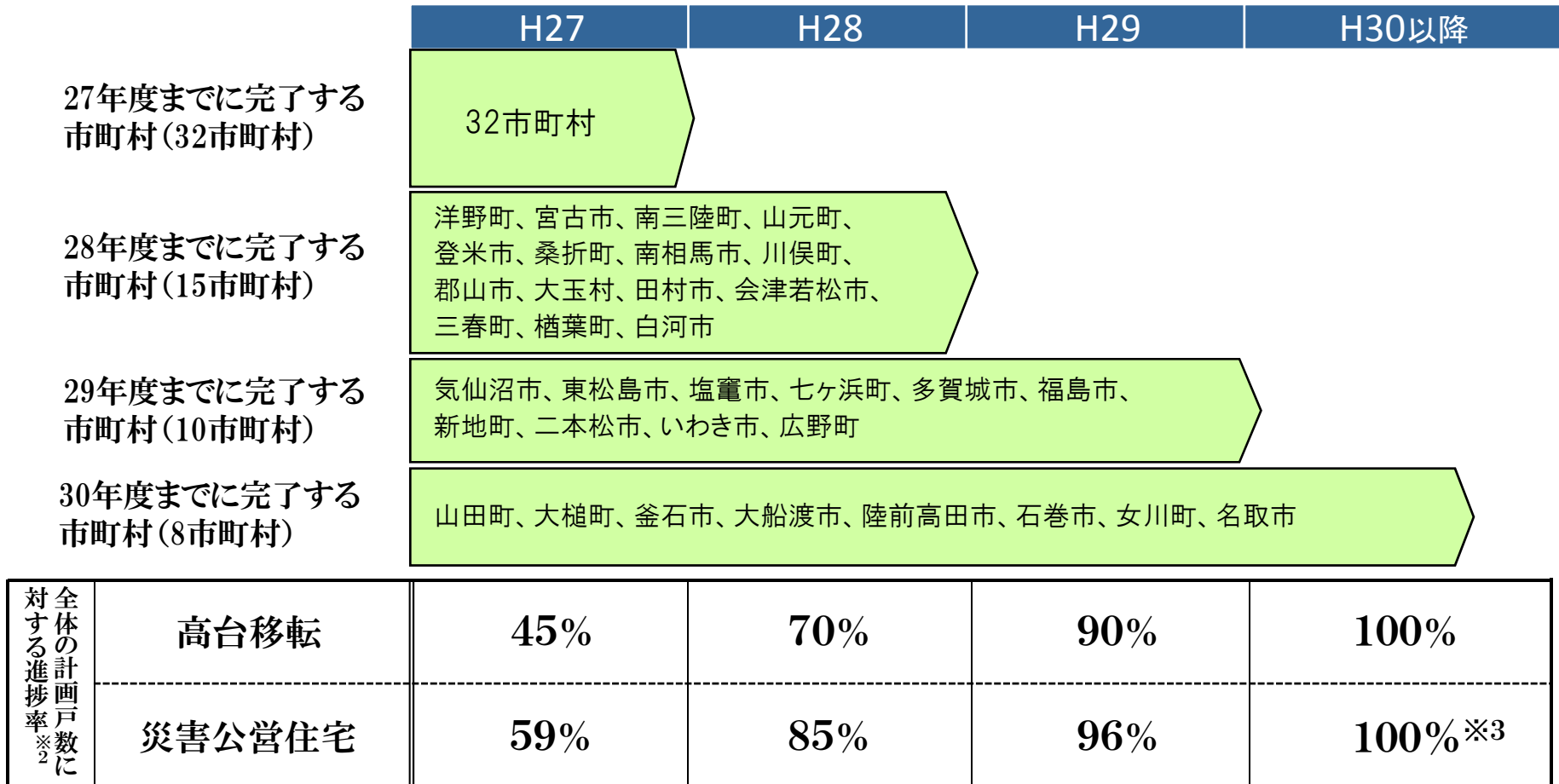


防災集団移転（宮城県岩沼市）

# 住まいの確保に関する事業の見通し

○平成27年9月末時点住まいの確保に関する事業※1を行う66市町村のうち、平成27年度までに全て完了予定としている市町村は32市町村。

○残り34市町村は、平成30年度までにおおむね完了見込み。



※1 「住まいの確保に関する事業」は、災害公営住宅整備事業(帰還者向け災害公営住宅の整備に係る事業を除く)、防災集団移転促進事業、土地区画整理事業(住宅地の供給を含む事業に限る)、漁業集落防災機能強化事業(住宅地の供給を含む事業に限る)。

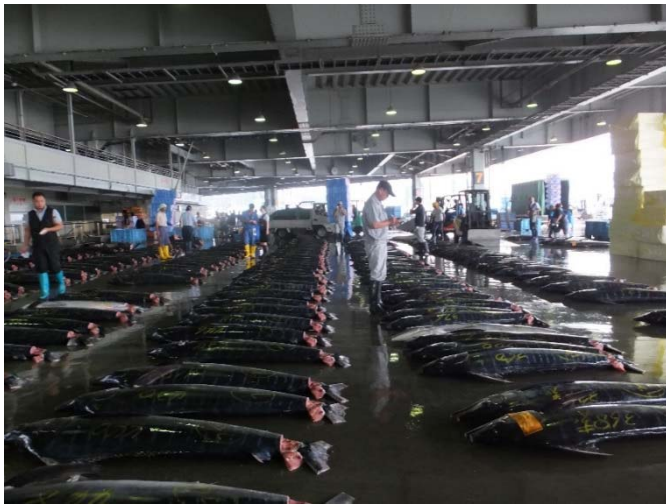
※2 H27年9月末住まいの復興工程表に基づく。ただし、災害公営住宅においては、青森県、茨城県、千葉県、長野県、新潟県の整備戸数を含めた進捗率を示している。

※3 整備計画の策定段階にあるもの等が、全体計画に対して約2%存在する。

### 3. 産業の再生

生産設備はほぼ復旧、売上げは業種でばらつき

- ① 被災3県の生産の水準は、ほぼ回復
  - ・ 農地では74%で作付け再開可能
  - ・ 水産加工施設は86%で業務再開
- ② 売上の回復は業種別にばらつき  
今後、水産加工業の販路回復や観光振興を重点的に支援



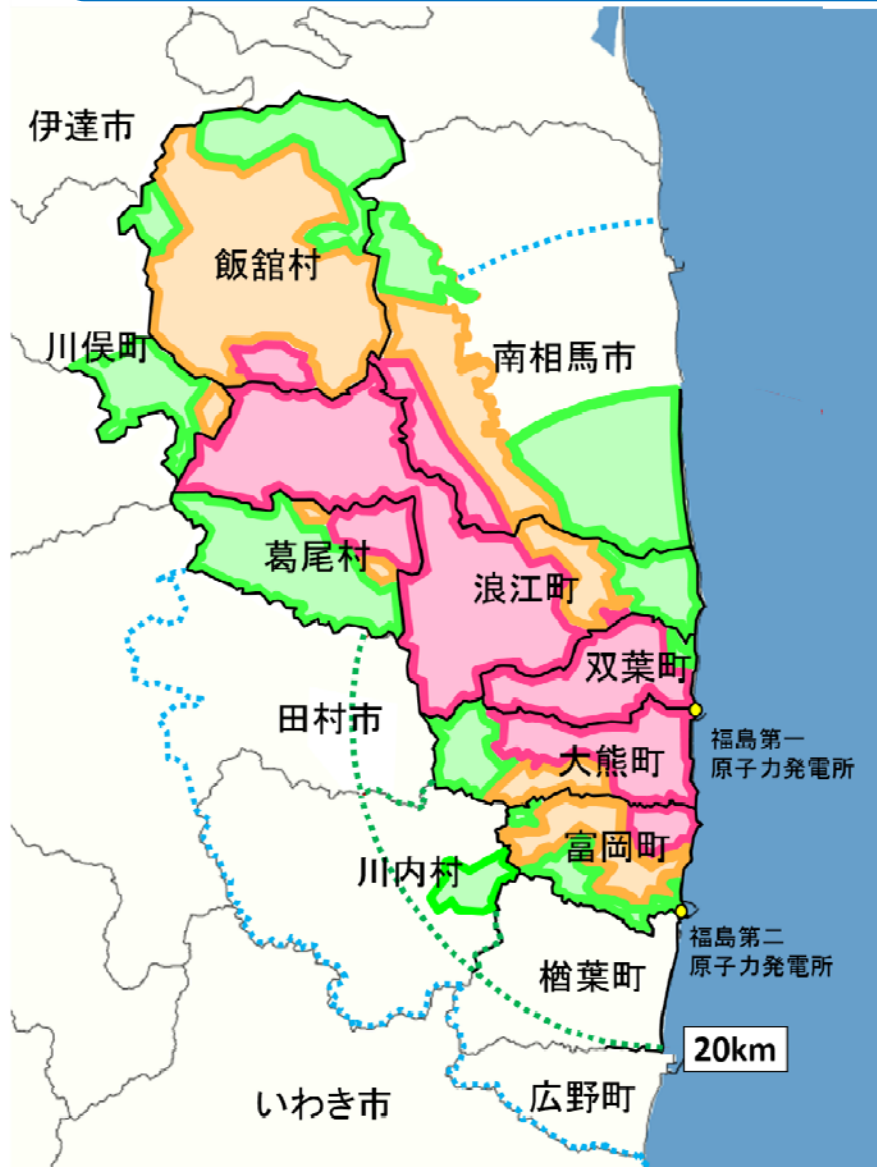
魚市場(気仙沼市)



駅前商店街(女川町)

# 4. 福島復興

## 順次、避難指示を解除



(原子力災害対策本部)



発災後1年以内に解除された地域

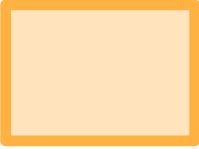


平成24年～平成27年までに解除された地域



### 避難指示解除準備区域

年間積算線量が20ミリシーベルト以下となることが確実であることが確認された地域



### 居住制限区域

年間積算量が20ミリシーベルトを超えるおそれがあり、住民の被ばく線量を低減する観点から引き続き避難の継続を求める地域



### 帰還困難区域

事故後6年間を経過してもなお、年間積算線量が20ミリシーベルトを下回らないおそれのある、平成24年3月時点で年間積算線量が50ミリシーベルト超の地域

平成29年3月までの解除を目指す

## 帰還に向けた環境を整備

- ① 帰還に向けた取組
  - ・ 商店の再開などの生活環境整備
  - ・ 事業再開の支援
- ② 長期避難者への取組
  - ・ 復興公営住宅の整備



檜葉町ここなら商店街開店



飯舘村復興公営住宅飯野町団地



# 発災から5年が経過

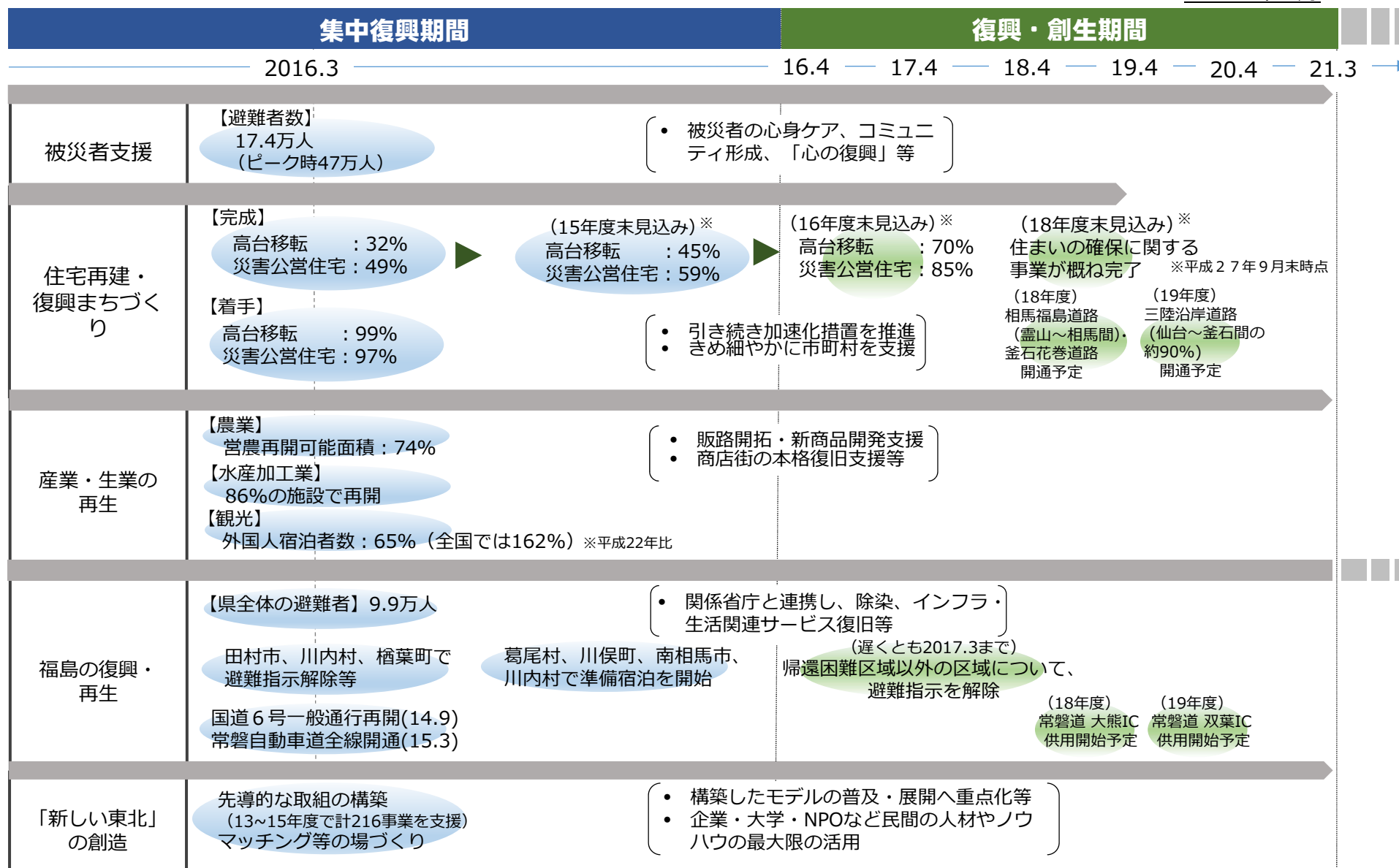
- 復興期間10年の折り返し  
平成23～27年度 「集中復興期間」  
平成28～32年度 「復興・創生期間」
- インフラ復旧は概ね終了、住宅の再建が最盛期  
被災者の心身のケアや、産業の再生が重要
- 福島においては、順次、避難指示を解除  
住民の帰還に向けた環境整備を進める必要

## (参考) これまでにない政策

- (1) 国の責務の一元化
  - ①責任組織の設置と一元化（復興対策本部、復興庁）
  - ②自治体からの要望をワンストップで対応（地方に復興局を設置）
  - ③復興のための増税も含め、10年で32兆円程度復興財源確保
- (2) 被災自治体支援
  - ①震災復興特別交付税を創設し、復旧・復興事業の自治体負担分を全額措置
  - ②取崩し型基金3,000億円
  - ③全国の自治体が被災地に職員を派遣（累計8万7千人）
- (3) 被災者支援
  - ①心身のケア、孤立防止、コミュニティづくりを支援
  - ②住民票を移さず、避難先自治体で行政サービスを受けられるように支援
- (4) インフラ復旧・まちづくり
  - ①復興特区制度を創設し、土地利用再編の事業に必要な許可の特例、手続きのワンストップ化
  - ②復興交付金を創設し、地域づくりに必要な事業の一括化、地方負担の手当
- (5) 産業の復興
  - ①仮設工場・店舗等の整備と無償貸与
  - ②中小企業等グループの施設復旧のための補助金の創設
  - ③復興特区制度を創設し、税制・金融上、規制・手続きの特例
  - ④二重ローン対策（東日本大震災事業者再生支援機構、産業復興相談センター）
- (6) 雇用の確保
  - ①雇用創出基金の拡充等による被災地で仕事づくり
  - ②震災による離職者等を雇用した事業主に対する助成金の創設

# (参考) 東日本大震災からの復興に向けた道のりと見通し

2016年3月



(2019) ラグビーワールドカップ  
(2020) 東京オリンピック・パラリンピック  
(2021.3) 復興・創生期間の終了 (復興庁の設置期限)

# (参考) 東日本大震災に係る政府の対応

	原発事故による災害	地震・津波による災害
直後の対応	<p><b>【原子力災害対策本部】</b></p> <p>本部長：内閣総理大臣            副本部長：内閣官房長官、経済産業大臣、環境大臣、原子力規制委員長            事務局：内閣府（原子力防災担当）            福島原子力事故処理調整総括官</p> <p>&lt;直後の対応&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難指示</li> <li>・救出・救助</li> <li>・炉心の冷却、注水作業</li> <li>・避難所支援、物資補給</li> </ul>	<p><b>【緊急災害対策本部】</b></p> <p>本部長：内閣総理大臣            副本部長：内閣官房長官、防災担当大臣            事務局：内閣府（防災担当）等</p> <p>&lt;直後の対応&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・救出・救助</li> <li>・捜索</li> <li>・避難所支援、物資補給、仮設住宅建設</li> <li>・ライフラインの応急復旧</li> </ul>
	現在の取組	<p><b>【環境省】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物処理、除染・中間貯蔵施設の整備</li> <li>・モニタリング（関係省庁：農水省、厚労省、原災T、文科省）</li> <li>・放射性物質汚染に関する安心・安全の確保（リスコミ）            （環境省、文科省 等）</li> </ul>
現在の取組	<p>&lt;くらし&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○長期避難者対策（町外コミュニティ等）、早期帰還支援</li> </ul> <p>&lt;インフラ整備&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○避難指示区域等における公共インフラの復旧</li> </ul>	